

久慈川・那珂川河口沿岸およびその沖合の鳥類

茨城の海産動物研究会

はじめに

茨城県久慈川から那珂川周辺の野鳥の生息状況については、これまで著者がいくつかの報告をしてきた(山口, 1992, 1994)。また、冬期に茨城県沿岸に渡来する海鳥については、日本野鳥の会茨城支部が、1996年から毎年2月に調査を行い、観察記録を「ひばり」で報告している(池野ほか, 2005, 2006)。今回の調査は、久慈川・那珂川河口沿岸およびその沖合で行った。

「弘隆丸」の舟橋正隆氏および「祥天丸」の五来靖彦氏ほか乗組員の方々には大変お世話になった。この場を借りて深く感謝の意を表したい。

調査範囲および方法

1. 沿岸部

沿岸部については、双眼鏡(倍率8倍)やフィールドスコープ(倍率30倍以上)を用いて、海岸の見晴らしの良い高所から観察を行なった。

調査範囲は、日立市久慈漁港から大洗町・大洗漁港までの約22 kmの沿岸で、3地区(A, B, C区)を定点調査域として、調査コースを設定した(図1)。

A地区：主な調査地点は、日立市久慈漁港、茂宮川

河口、久慈川河口、東海村豊岡海岸、村松海岸、新川河口。

久慈川河口周辺の海岸、特に東海村の村松海岸は、冬の親潮と強い風によって砂丘の変化が著しく、昔から「千々乱風」の伝説もある所である。江戸時代から進められてきた約300 haの防風林としてのクロマツの移植は、1952年(昭和28)に完成された。その内陸寄りに、村松虚空蔵尊があり、小さな門前町として栄えてきたが、1956年(昭和31)に村松砂丘に原子力研究所が誕生し、以後、数々の原子力施設が設置され、その都度、砂丘の景観が変わってきた。

B地区：主な調査地点は、常陸那珂港、阿字ヶ浦海岸、磯崎海岸～那珂湊港。

常陸那珂港から磯崎海岸は、太平洋に臨み、温帯性と寒帯性の動植物が共存する世界的にも数少ない貴重な場所である。陸側の1,150 haの広大な土地は旧水戸射爆場跡地として自然状態が約40年間保たれてきたが、近年、その場所は「国営ひたち海浜公園」に変容した。南側の岩礁地帯は、中生代白亜紀層からアンモナイトや翼竜などの化石が産出されたことから、一部の地域が県の天然記念物に指定された。

C地区：主な調査地点は、那珂川河口～大洗漁港。

那珂湊の那珂川河口域は、天然の良港に恵まれ、かつて、漁獲高は県下一の繁栄を誇った時もあった。那珂川河口近くの大洗町地区では、湊沼川が合流することから、この周辺は川幅が広い。また、本県海岸のほぼ中央に位置する大洗海岸では、砂丘海岸が連なり、岩礁地帯も見ることができる。

2. 沖合

沖合での海鳥の観察は、双眼鏡とフィールドスコープを用いて、船上から行った。船の移動範囲は沿岸調査区(A～C区)の沖合20～40 kmで、陸に並行に移動しながら調査を実施した。

調査期間

本調査は以下のように2003年4月4日～2006年2月25日の間に沿岸部で46回、沖合で3回実施した。また、図1のA～C地区の沿岸での調査は、ほぼ同日に行い、2月は2回実施した。

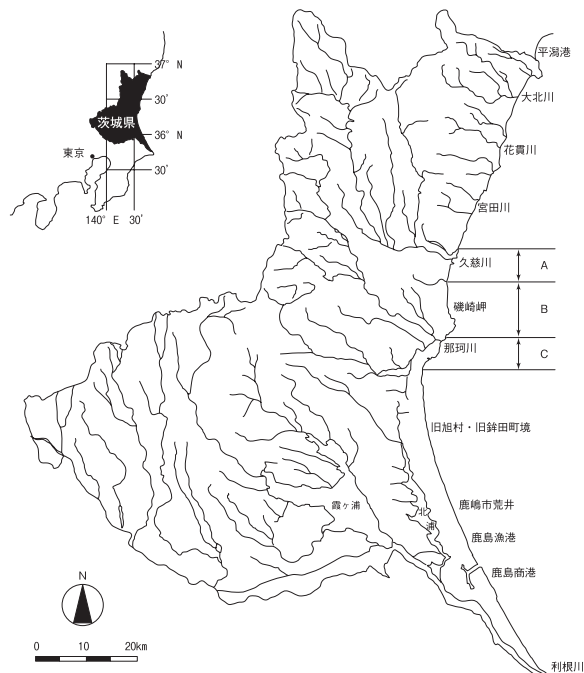


図1. 海鳥調査の調査区。

2003 年度

沿岸部：2003 年 4 月 4 日，5 月 25 日，7 月 6 日，9 月 7 日，10 月 5 日，12 月 7 日，12 月 28 日，2004 年 1 月 11 日，1 月 18 日，2 月 21 日，2 月 22 日
 沖合：2003 年 5 月 2 日

2004 年度

沿岸部：2004 年 4 月 24 日 (A 地点)，5 月 8 日，5 月 24 日，6 月 6 日，6 月 26 日，7 月 10 日，7 月 25 日，8 月 14 日，9 月 18 日，10 月 2 日，10 月 23 日，11 月 6 日，11 月 27 日，12 月 4 日，12 月 25 日，2005 年 1 月 8 日，1 月 16 日，2 月 5 日，2 月 26 日，2 月 27 日
 沖合：2004 年 5 月 8 日

2005 年度

沿岸部：2005 年 4 月 29 日，5 月 2 日，5 月 5 日，5 月 28 日，5 月 29 日，6 月 5 日，7 月 28 日，9 月 30 日，11 月 5 日，12 月 14 日，2006 年 1 月 3 日，1 月 7 日 (B 地点)，1 月 26 日，2 月 5 日，2 月 25 日
 沖合：2005 年 6 月 26 日

結果および考察

茨城県沿岸域周辺の鳥類相については、これまで、茨城県自然博物館総合調査報告書などで報告してきた (例えば、山口，2001，2004)。今回の調査では、新たにオシドリ，ミコアイサなどが加わり，15 目 34 科 112 種が記録されたことになる (表 1，付表 1)。

表 1. 久慈川・那珂川河口沿岸で観察した鳥の組成。

No.	種類	種数	割合 (%)
1	カモ科	20	17.8
2	シギ・チドリ類	15	13.4
3	カモメ科	10	8.9
4	サギ科	7	6.2
5	タカ類	6	5.3
6	カラス科	6	5.3
7	ウミスズメ科	5	4.5
8	カイツブリ科	4	3.6
9	ミズナギドリ類	4	3.6
10	アビ科	3	2.7
11	ウ科	3	2.7
12	キツツキ科	3	2.7
13	セキレイ科	3	2.7
14	ツグミ科	3	2.7
15	ウグイス科	3	2.7
16	その他	17	15.2
計		112	100

表 2. 久慈川・那珂川の沖合で観察した鳥類の組成。

No.	種類	種数	羽数	%
1	ミズナギドリ類	3	2,722	59.64
2	カイツブリ類	3	1,160	25.42
3	カモメ類	6	377	8.26
4	ヒレアシシギ類	1	170	3.72
5	ウ類	2	113	2.48
6	ウミスズメ類	2	10	0.22
7	アホウドリ類	1	7	0.15
8	アビ類	2	5	0.11
計		20	4,564	100

各年度ごとの鳥類の確認状況は以下の通りであった。

2003 年度

2004 年 2 月の冬季調査では，52 種 990 羽の鳥類をカウントした (付表 2)。上位からカモメ類 35.8%，ウ類 25.8%，カモ類 15.5% の順で，これら 3 種類で約 77% を占めていた (図 2)。また，日本野鳥の会茨城支部が，ほぼ同時期に実施した「第 9 回・冬の海鳥調査結果」(池野ほか，2005)によると，本県海岸全域で 17,674 羽がカウントされ，科別の数は，上位からカモメ類 64.3%，ウ類 22.7%，カモ類 6.9% で，これらの 3 種類で約 94% を占めていた。これらの結果から本県の沿岸域の冬の海鳥はカモメ類，ウ類，カモ類で優占されたことが分かる。5 月には，ひたちなか市平磯海岸で，珍鳥のメリケンキアシシギが確認されたとの報告があった (秋田，2003)。

沖合の調査では，5 目 8 科 20 種，2,352 羽を確認した。沿岸部と異なり，冬鳥のカモメ類やカモ類，ウ類は北帰行の後で少なく，夏鳥の代表格であるミズナギドリ類の大群が海上を埋めていた。

2004 年度

2005 年 2 月の冬季調査の結果，41 種 824 羽を確認した (付表 2)。科別では，カモ類が 36.1% で，カモメ類 (35.6%) よりやや多く，この 2 種類だけで，約 72% を占めていた。砂丘海岸や岩礁が多いこの地域は，シギ，チドリ類のハマシギやミユビシギなどが 8.7% を占め，ウ類は少なかった (2.9%) (図 3)。

一方，この時期の茨城の海域の特徴として，久慈川河口沿岸域でみられなかったカモ科のクロガモが，鹿島灘沿岸域で，約 8,000 羽確認されたとの報告があった (池野ほか，2006)。また，5 月 8 日，「利根川河口沖 10～30 km にて，ウミガラス 2 羽，コアホウドリ 20 羽，クロアシアホウドリ 20 羽を確認した」という観察報告もあった (鈴木，2004)。

沖合の調査では，5 目 8 科 19 種，1,759 羽をカウントした。前年度に比べて，ハシボソミズナギドリは少なかったが，冬鳥のハジロカイツブリがかなり残っていた。

2005 年度

2006 年 2 月の調査時には，43 種 789 羽をカウントした (付表 2)。上位は相変わらずカモメ類が 65.9% と最も多かった。次いでカモ類が 19.2% で，主な種はヒドリガモ，クロガモ，マガモなどであった (図 4)。2005 年の冬は，東北地方が大雪のためか，本県への渡り鳥が海や湖沼で多く見られ，特にハクチョウ類やカモ類の飛来が多く目立っていた。

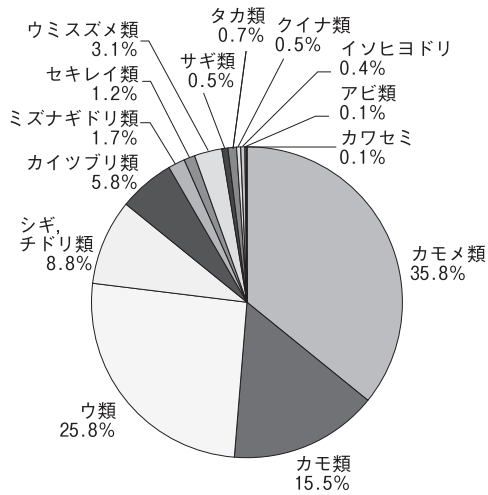


図2. 2004年2月の久慈川・那珂川河口沿岸域での鳥類出現割合.

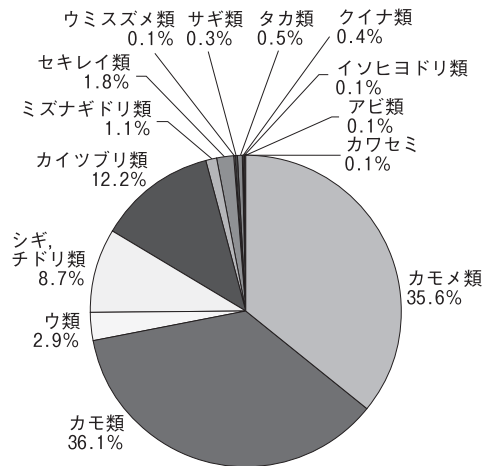


図3. 2005年2月の久慈川・那珂川河口沿岸域での鳥類出現割合.

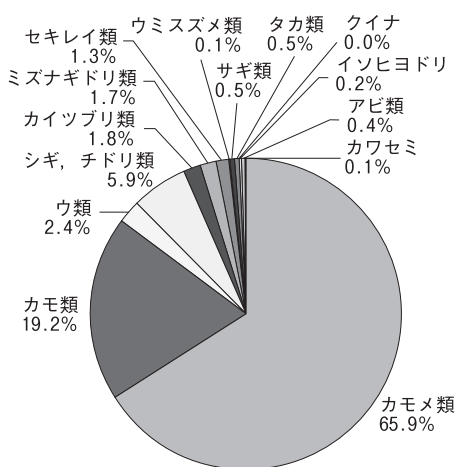


図4. 2006年2月の久慈川・那珂川河口沿岸域での鳥類出現割合.

4月下旬から5月上旬にかけて、渡り鳥のミズナギドリ類の大群が、沿岸近くを移動する漁船の後を追うようにして、北上している光景が何度か見られたが、5月の連休の久慈川河口沿岸の調査の折には、ミズナギドリ類数百羽が、海岸に死体となって打ち上がっていたのを確認した。

沖合の調査では、5目8科18種、833羽をカウントした。船の都合で調査が6月にずれ込んだため、冬鳥の代表格であるカモメ類、ウ類は少なく、ミズナギドリ類も最盛期の渡りの時期が過ぎ、前年の約半数以下だった。

引用文献

秋田宏幸. 2003. とりだより. 日本野鳥の会茨城支部報「ひばり」, (256): 18.

池野 進・秋田宏幸・明日香晴彦・岩崎忠敬・植竹 隆・植竹静江・大槻公彦・大野晴一・方波見守一・勝間信之・久保井孝治・栗田健史・関根一広・多田恒雄・馬場一憲・福田篤徳・益子 忍・益子芳江・益子美由希・村上禎啓・矢吹 勉・山崎純子. 2005. 「第9回(2004)冬の海鳥調査結果」-大シケの海にとり影は薄く-. 日本野鳥の会茨城支部報「ひばり」, (263): 4-5.

池野 進・秋田宏幸・明日香治彦・植竹 孝・植竹静江・大槻公彦・大野春一・方波見守一・勝間信之・久保井孝治・栗田健史・鈴木紀夫・関根一広・多田恒雄・徳本 茂・馬場一憲・原 啓三・福田篤徳・益子 忍・益子美由希・村上禎啓・山崎純子. 2006. 「第10回(2005)冬の海鳥調査結果」-クロガモ8千羽強で賑わう-. 日本野鳥の会茨城支部報「ひばり」, (269): 4-5.

日本鳥類目録編集委員会(編). 2000. 日本鳥類目録(改訂第6版). 345 pp., 日本鳥学会.

日本野鳥の会(編). 1965-1969. 茨城支部報, (1)-(28).

日本野鳥の会(編). 1970-2006. ひばり, (29)-(271).

鈴木紀雄. 2004. とりだより. 日本野鳥の会茨城支部報「ひばり」, (261): 18.

山口萬壽美. 1992. ひたち海浜公園周辺の野鳥. 茨城の生物 平成4年版(第3集). pp. 243-245, 茨城県高等学校教育研究会生物部.

山口萬壽美. 1994. IV東海村の動物, 3鳥類. 東海村の自然調査会(編). 東海村の自然. pp. 167-195, 東海村教育委員会.

山口萬壽美. 2001. 鹿島灘の鳥類. 茨城県自然博物館第2次総合調査報告書, pp. 391-396, ミュージアム

パーク茨城県自然博物館.

山口萬壽美. 2004. 茨城県北沿岸域周辺の鳥類. 茨城県自然博物館第3次総合調査報告書, pp. 421-428, ミュージアムパーク茨城県自然博物館.

山口萬壽美・鈴木積穂. 1991. 鳥綱 (Class Aves). 高萩の動物. pp. 39-81, 高萩市.

参考文献

Harison, P. 1996. SEABIRDS - an identification guide. pp. 46-61, Christopher Helm, London.

Hayman, P., J. Marchant and T. Prater. 1986. SHORE-

BIRDS. 412 pp., Christopher Helm London.

桐原政志・五百沢日丸. 2000. 日本の鳥 550 - 水辺の鳥. 351 pp., 文一総合出版, 東京.

高野伸二. 1982. フィールドガイド日本の野鳥. 342 pp., 日本野鳥の会, 東京.

山縣則男・吉野俊幸. 2000. 日本の鳥 550 - 山野の鳥. 359 pp., 文一総合出版, 東京.

調査研究および執筆

山口萬壽美 (日本鳥類保護連盟専門委員・茨城県支部長)

付表 1. 久慈川・那珂川河口沿岸域の鳥類.

No.	目	科	和名	学名	調査年度 調査地	2003				2004				2005				渡りの 区分※1	参考資料※2		
						A	B	C	沖	A	B	C	沖	A	B	C	沖		1	2	3
1	アビ目	アビ科	アビ	<i>Gavia stellata</i>					○		○						W	○	○		
2			オオハム	<i>Gavia arctica</i>											○		W	○	○		
3			シロエリオオハム	<i>Gavia pacifica</i>		○			○								W	○	○		
4			ハシジロアビ	<i>Gavia adamsii</i>													W, UC		○		
5	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>													R	○	○		
6			ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	W	○	○	
7			ミミカイツブリ	<i>Podiceps auritus</i>			○	○			○	○			○	○	W, UC	○	○		
8			アカエリカイツブリ	<i>Podiceps grisegena</i>			○	○			○	○			○	○	W, UC	○	○		
9			カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	W	○	○	
10	ミズナギドリ目	アホウドリ科	コアホウドリ	<i>Diomedea immutabilis</i>		○			○							○	St	○	○		
11			クオアシアホウドリ	<i>Diomedea nigripes</i>													St		○		
12		ミズナギドリ科	フルマカモメ	<i>Fulmarus glacialis</i>		○										○	W, UC	○	○		
13			シロハラミズナギドリ	<i>Pterodroma hypoleuca</i>													St		○		
14			ヒメシロハラミズナギドリ	<i>Pterodroma longirostris</i>													St		○		
15			オオミズナギドリ	<i>Calonectris leucomelas</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S	○	○		
16			オナガミズナギドリ	<i>Puffinus pacificus</i>													S		○		
17			ミナミオナガミズナギドリ	<i>Puffinus bulleri</i>													St		○		
18			アカアシミズナギドリ	<i>Puffinus carneipes</i>													T	○	○		
19			ハイイロミズナギドリ	<i>Puffinus griseus</i>													T		○		
20			ハシボソミズナギドリ	<i>Puffinus tenuirostris</i>		○			○	○		○	○	○	○	○	T	○	○		
21	バリカン目	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>		○		○			○		○	○	○		R	○	○		
22			ウミウ	<i>Phalacrocorax capillatus</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	R		○	
23			ヒメウ	<i>Phalacrocorax pelagicus</i>		○	○	○	○	○		○	○	○	○		W		○		
24		グンカンドリ科	コグンカンドリ	<i>Fregata ariel</i>													St		○		
25	コウノトリ目	サギ科	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>											○		S		○		
26			ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>		○			○						○		R	○	○		
27			ササゴイ	<i>Butorides storiatus</i>													S		○		
28			アカガシラサギ	<i>Ardeola bacchus</i>													St		○		
29			アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>		○			○	○				○			S		○		
30			ダイサギ	<i>Egretta alba</i>		○		○	○	○				○	○		R	○	○		
31			チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>													S	○	○		
32			コサギ	<i>Egretta garzetta</i>		○	○	○	○	○	○			○	○		R	○	○		
33			クロサギ	<i>Egretta sacra</i>		○	○		○	○				○	○		R	○	○		
34			アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>		○		○		○				○	○		R	○	○		
35	カモ目	カモ科	コクガン	<i>Branta bernicla</i>													W, UC	○	○		
36			マガン	<i>Anser albifrons</i>													W	○	○		
37			オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>					○						○		W	○	○		
38			オシドリ	<i>Aix galericulata</i>											○		R		○		
39			マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>		○	○	○	○	○	○			○	○	○	W	○	○		
40			カルガモ	<i>Anas poecilorhyncha</i>		○	○	○	○	○	○			○	○	○	R		○		
41			コガモ	<i>Anas crecca</i>		○			○	○				○	○		W		○		
42			ヨシカモ	<i>Anas falcata</i>		○			○	○				○	○		W		○		
43			オカヨシガモ	<i>Anas strepera</i>		○	○	○	○	○	○			○	○		W		○		
44			ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>		○		○	○	○				○	○		W		○		
45			オナガガモ	<i>Anas acuta</i>				○	○	○				○	○	○	W	○	○		
46			ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>		○		○	○								W		○		
47			オオホシハジロ	<i>Aythya valisineria</i>		○									○		St		○		
48			キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>					○	○				○	○		W		○		
49			スズガモ	<i>Aythya marila</i>		○	○	○		○	○			○	○	○	W		○		
50			クロガモ	<i>Melanitta nigra</i>		○			○	○							W	○	○		
51			ビロードキンクロ	<i>Melanitta fusca</i>		○		○									W	○	○		
52			アラナミキンクロ	<i>Melanitta perspicillata</i>											○	○	St		○		
53			シノリガモ	<i>Histrionicus histrionicus</i>		○	○	○	○	○	○			○	○	○	W	○	○		
54			コオリガモ	<i>Clangula hyemalis</i>													W		○		
55			ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>					○						○	○	W		○		
56			ミコアイサ	<i>Mergus albellus</i>											○		W		○		
57			ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i>		○	○		○								W	○	○		
58			カワアイサ	<i>Mergus merganser</i>													W, UC		○		
59	タカ目	タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>		○		○							○		R		○		
60			ハチクマ	<i>Pernis apivorus</i>													S		○		
61			トビ	<i>Milvus migrans</i>		○		○		○				○	○		R	○	○		
62			オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>		○			○	○				○			R, UC		○		
63			ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>													R		○		
64			ノスリ	<i>Buteo buteo</i>		○									○		R		○		
65			チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>													W		○		
66			サシバ	<i>Butastur indicus</i>													S		○		
67		ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>		○			○					○			R	○	○		
68			チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>		○			○					○			R	○	○		
69	キジ目	キジ科	ウズラ	<i>Coturnix japonica</i>													R		○		
70			コジュケイ	<i>Bambusicola thoracica</i>													R		○		
71			キジ	<i>Phasianus colchicus</i>		○					○						R		○		
72	ツル目	クイナ科	クイナ	<i>Rallus aquaticus</i>													W		○		
73			ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i>													S, UC		○		
74			バン	<i>Gallinula chloropus</i>													R		○		
75			オオバン	<i>Fulica atra</i>			○			○						○	R		○		
76	チドリ目	タマシギ科	タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>													R		○		
77		ミヤコドリ科	ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>													T, UC		○		

(続く)

動物

(付表 1. 続き)

No.	目	科	和名	学名	調査年度 調査地	2003				2004				2005				渡りの 区分※1	参考資料※2		
						A	B	C	沖	A	B	C	沖	A	B	C	沖		1	2	3
78		チドリ科	ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>													T, UC		○	○	
79			コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	○					○			○				S		○	○	
80			イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>	○					○					○	○	R		○	○	
81			シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	○							○				○	R		○	○	
82			メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>													T		○	○	
83			ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>													T		○	○	
84			ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>													T		○	○	
85			タグリ	<i>Vanellus vanellus</i>													W		○	○	
86		シギ科	キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>				○				○					T		○	○	
87			トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	○							○					T		○	○	
88			ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>													T, UC			○	
89			オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>													T, UC		○	○	
90			メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>													St			○	
91			ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	○		○			○	○		○	○	○	○	W		○	○	
92			コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>			○				○				○		T, UC		○	○	
93			オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>							○						T		○	○	
94			ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>	○	○	○			○	○	○		○	○	○	T		○	○	
95			ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>													T, UC		○	○	
96			エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>													T, UC		○	○	
97			ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>													T		○	○	
98			アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	○										○		T, UC		○	○	
99			コキアシシギ	<i>Tringa flavipes</i>													St			○	
100			アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>				○			○						T		○	○	
101			クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>													T			○	
102			タカアシシギ	<i>Tringa glareola</i>													T			○	
103			キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>													T		○	○	
104			イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	○					○	○	○		○	○	○	R		○	○	
105			ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>													T		○	○	
106			オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>													T			○	
107			オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>													T		○	○	
108			ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>													T, UC		○	○	
109			チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>													T		○	○	
110			コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>													St		○	○	
111			ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>													R		○	○	
112			タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>													W		○	○	
113			オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>													S, UC		○	○	
114		セイタカシギ科	ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avosetta</i>													St			○	
115			セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>													T, UC			○	
116		ヒレアシシギ科	ハイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>							○		○		○		T, UC			○	
117			アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	○			○			○		○	○	○		T		○	○	
118		カモメ科	ユリカモメ	<i>Larus ridibundus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	W		○	○	
119			ボナバルトカモメ	<i>Larus philadelphia</i>													St			○	
120			セグロカモメ	<i>Larus argentatus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	W		○	○	
121			オオセグロカモメ	<i>Larus schistisagus</i>	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	W		○	○	
122			ワシカモメ	<i>Larus glaucescens</i>				○									W		○	○	
123			シロカモメ	<i>Larus hyperboreus</i>	○				○				○	○	○		W, UC		○	○	
124			カモメ	<i>Larus canus</i>	○	○											W		○	○	
125			ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	R		○	○	
126			ミユビカモメ	<i>Rissa tridactyla</i>				○		○		○					W		○	○	
127			ヒメクビワカモメ	<i>Rhodostethia rosea</i>													St			○	
128			クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybridus</i>													St			○	
129			アジサシ	<i>Sterna hirundo</i>				○				○		○			T		○	○	
130			エリグロアジサシ	<i>Sterna sumatrana</i>													St			○	
131			コアジサシ	<i>Sterna albifrons</i>	○			○	○			○	○	○	○		S		○	○	
132		ウミスズメ科	ウミガラス	<i>Uria aalge</i>													W		○	○	
133			ハンフトウミガラス	<i>Uria lomvia</i>													W		○	○	
134			ウミバト	<i>Cephus columba</i>	○												St			○	
135			ケイマフリ	<i>Cephus carbo</i>	○						○				○		R		○	○	
136			マダラウミスズメ	<i>Brachyramphus marmoratus</i>													W, UC		○	○	
137			ウミスズメ	<i>Synthliboramphus antiquus</i>	○	○		○		○		○		○	○	○	W		○	○	
138			カンムリウミスズメ	<i>Synthliboramphus wumizusume</i>	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	R		○	○	
139			エトロフウミスズメ	<i>Aethia cristatella</i>													W, UC		○	○	
140			コウミスズメ	<i>Aethia pusilla</i>													W, UC		○	○	
141			ウミオウム	<i>Aethia psittacula</i>													St			○	
142			ウトウ	<i>Cerorhinca monocerata</i>				○				○					W		○	○	
143			ツノメドリ	<i>Fratercula corniculata</i>													St			○	
144	ハト目	サケイ科	サケイ	<i>Syrhaptes paradoxus</i>													St			○	
145		ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	○	○	○		○	○	○		○	○	○		R		○	○	
146	カッコウ目	カッコウ科	ジュウイチ	<i>Cuculus fugax</i>													S		○	○	
147			カッコウ	<i>Cuculus canorus</i>													S		○	○	
148			ツツドリ	<i>Cuculus saturatus</i>													S		○	○	
149			ホトトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>													S		○	○	
150	フクロウ目	フクロウ科	コミミズク	<i>Asio flammeus</i>													W, UC		○	○	
151			オオコノハズク	<i>Otus lempiji</i>													R		○	○	
152			アオバズク	<i>Ninox scutulata</i>													S		○	○	
153			フクロウ	<i>Strix uralensis</i>													R		○	○	
154	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i>													S		○	○	

(続く)

久慈川・那珂川河口沿岸およびその沖合の鳥類

(付表 1. 続き)

No.	目	科	和名	学名	調査年度 調査地	2003				2004				2005				渡りの 区分※1	参考資料※2			
						A	B	C	沖	A	B	C	沖	A	B	C	沖		1	2	3	
155	アマツバメ目	アマツバメ科	ヒメアマツバメ	<i>Apus affinis</i>													R			○		
156			アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>													S			○		
157	ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>		○	○										R			○		
158		ヤツガシラ科	ヤツガシラ	<i>Upupa epops</i>													St			○		
159	キツキ目	キツキ科	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>													W, UC			○		
160			アオゲラ	<i>Picus awokera</i>													R			○		
161			アカゲラ	<i>Dendrocopos major</i>													R			○		
162			コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>													R			○		
163	スズメ目	ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>													R			○		
164		ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>													S			○		
165			ショウドウツバメ	<i>Riparia riparia</i>													T, UC			○		
166			コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i>													S			○		
167			イワツバメ	<i>Delichon urbica</i>		○											S			○		
168		セキレイ科	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>													R			○		
169			ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>		○	○	○		○	○	○					R			○		
170			セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>		○		○		○							R			○		
171			ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i>													R			○		
172			タヒバリ	<i>Anthus spinoletta</i>		○				○	○	○					W			○		
173	サンショウクイ科		サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i>													S			○		
174	ヒヨドリ科		シロガシラ	<i>Pycnonotus sinensis</i>													St			○		
175			ヒヨドリ	<i>Hypsipetes anaurotis</i>		○	○	○		○	○	○					R			○		
176	モズ科		モズ	<i>Lanius bucephalus</i>		○				○							R			○		
177			アカモズ	<i>Lanius cristatus</i>													S			○		
178	レンジャク科		キレンジャク	<i>Bombycilla garrulus</i>													W			○		
179			ヒレンジャク	<i>Bombycilla japonica</i>													W			○		
180	ミソサザイ科		ミソサザイ	<i>Troglodytes troglodytes</i>													R			○		
181	ツグミ科		ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i>		○		○		○		○					W			○		
182			イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>		○	○	○		○	○						R			○		
183			マミジロ	<i>Turdus sibiricus</i>													S			○		
184			アカハラ	<i>Turdus chrysolais</i>													S			○		
185			シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>													W			○		
186			マミチヤジナイ	<i>Turdus obscurus</i>													T			○		
187			ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>		○	○	○		○	○	○					W			○		
188	ウグイス科		ウグイス	<i>Cettia diphone</i>		○	○	○		○	○	○					R			○		
189			コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>													S			○		
190			オオヨシキリ	<i>Acrocephalus arundinaceus</i>		○				○							S			○		
191			メボソムシクイ	<i>Phylloscopus borealis</i>													S			○		
192			センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>													S			○		
193			クイタダキ	<i>Regulus regulus</i>													R			○		
194			セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>		○				○							R			○		
195	ヒタキ科		エゾビタキ	<i>Muscicapa griseisticta</i>													T			○		
196	カササキヒタキ科		サンコウチョウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i>													S			○		
197	エナガ科		エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>													R			○		
198	シジュウカラ科		ヒガラ	<i>Parus ater</i>													R			○		
199			シジュウカラ	<i>Parus major</i>		○											R			○		
200	メジロ科		メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>													R			○		
201	ホオジロ科		ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>		○		○		○							R			○		
202	アトリ科		アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>													W			○		
203			カワラヒワ	<i>Carduelis sinica</i>		○	○	○		○		○					R			○		
204			マヒワ	<i>Carduelis spinus</i>													W			○		
205			ベニヒワ	<i>Acanthis flammea</i>													W, UC			○		
206			ハギマシコ	<i>Leucosticte arctoa</i>													W, UC			○		
207			イスカ	<i>Loxia curvirostra</i>													W, UC			○		
208			ベニマシコ	<i>Uragus sibiricus</i>													W			○		
209			ウソ	<i>Pyrrhula pyrrhula</i>													R			○		
210			コイカル	<i>Eophona migratoria</i>													W, UC			○		
211			イカル	<i>Eophona personata</i>													R			○		
212			シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>													W			○		
213	ハタオリドリ科		スズメ	<i>Passer montanus</i>		○	○	○		○	○	○					R			○		
214	ムクドリ科		コムクドリ	<i>Sturnus philippensis</i>													S			○		
215			ムクドリ	<i>Sturnus cineraceus</i>		○	○	○		○	○	○					R			○		
216	カラス科		カケス	<i>Garrulus glandarius</i>			○										R			○		
217			オナガ	<i>Cyanopica cyana</i>		○	○	○									R			○		
218			コクマルガラス	<i>Corvus dauricus</i>		○				○							St			○		
219			ミヤマガラス	<i>Corvus frugilegus</i>		○				○							W			○		
220			ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>		○	○	○		○	○	○					R			○		
221			ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>		○	○	○		○	○	○					R			○		
合					計	62	31	43		54	47	42		61	41	52				50	163	203

合計：17目49科221種

※1 渡りの区分

- R：留鳥 - 59 (26.7%)
- S：夏鳥 - 37 (16.7%)
- W：冬鳥 - 75 (33.9%)
- T：旅鳥 - 38 (17.2%)
- St：迷鳥 - 12 (5.4%)
- UC：希少な鳥 (迷鳥を除く)

※2 参考資料

- 1 山口・鈴木 (1991)
 - 2 山口 (1992)
 - 3 日本野鳥の会 (1965-1969), 日本野鳥の会 (1970-2006)
- ※3 学名は、日本鳥類目録編集委員会 (編) (2000) に従った。

動 物

付表2. 冬季の久慈川・那珂川沿岸の鳥類.

No.	野鳥	2003年度 (04.2)				2004年度 (05.2)				2005年度 (06.2)			
		A	B	C	計	A	B	C	計	A	B	C	計
1	アビ						1		1		1		1
2	オオハム										1	1	2
3	シロエリオオハム	1			1								
4	ハジロカイツブリ	9	19	2	30	20	29	4	53			8	8
5	ミミカイツブリ										1		1
6	アカエリカイツブリ		1		1		1	4	5				
7	カムリカイツブリ	13	12		25	9	22	8	39		6		6
8	コアホウドリ	1			1								
9	フルマカモメ	1			1								
10	オオミズナギドリ	5	3	6	14	3	4	2	9	4	2	8	14
11	ハシボソミズナギドリ				0	2			2	3	5	7	15
12	カワウ	6			6					4			4
13	ウミウ	149	48	36	233	4	4	6	14	8	6	2	16
14	ヒメウ	6	4		10	9			9				
15	コサギ	2	1		3						3		3
16	クロサギ		1		1		1		1		1		1
17	アオサギ	1			1	1			1				
18	オオハクチョウ									3			3
19	オシドリ									1			1
20	マガモ	2			2	8			8		16		16
21	カルガモ		35		35								
22	コガモ					3	88		91				
23	ヨシガモ												
24	オカヨシガモ	2		7	9	6		9	15	4			4
25	ヒドリガモ	26		53	79	102	28	16	146	95			95
26	オナガガモ						15		15	4			4
27	ホシハジロ	21			21	18			18				
28	オオホシハジロ	1			1								
29	キンクロハジロ					3			3				
30	スズガモ	4			4								
31	クログモ	8			8							25	25
32	ビロードキンクロ			1	1								
33	アラナミキンクロ											2	2
34	シノリガモ	3	4		7	2	1	2	5	3	1	4	8
35	ホオジロガモ					2			2				
36	ミコアイサ									1			1
37	ウミアイサ	1	3		4		1		1		2		2
38	ミサゴ	1		1	2	1			1				
39	トビ	2			2			1	1			1	1
40	オオタカ	1			1		1		1	1			1
41	ノスリ	1			1								
42	ハヤブサ				0	1			1	1			1
43	チョウゲンボウ	1			1					1			1
44	オオバン		5		5		3		3				
45	コチドリ	1			1		2		2	1			1
46	イカルチドリ	2			2	3			3		2		2
47	シロチドリ	2			2			1	1			1	1
48	トウネン	6			6								
49	ハマシギ	25			25		3		3				
50	ミュビシギ	41	4		45	24	5	5	34	3	4	1	8
51	アカアシシギ	1			1				0				
52	イソシギ	2			2	1			1	3			3
53	ハイロヒレアシシギ							25	25			18	18
54	アカエリヒレアシシギ	1			1							16	16
55	ユリカモメ	18	4		22	6			6	86			86
56	セグロカモメ	145	8	2	155	25	80	9	114	26	2	8	36
57	オオセグロカモメ	7			7	5			5	4			4
58	シロカモメ												
59	カモメ	2			2								
60	ウミネコ	44	40	72	156	77	3	72	152	100		205	305
61	ミツユビカモメ			4	4	6			6	1			1
62	ウミバト	1			1								
63	ケイマフリ	28			28								
64	ウミスズメ	1			1							1	1
65	ウトウ							1	1				
66	カワセミ	1			1				1	1			1
67	ハクセキレイ	3	1	1	5	1	3	2	6	2	2	1	5
68	セグロセキレイ			3	3	1			1				
69	タヒバリ	4			4	4	2	1	7	3	1	2	6
70	イソヒヨドリ	3		1	4	1			1		2		2
計		608	193	189	990	360	296	168	824	413	65	311	789